

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
1	ボオドレエルの世界			海外文学新選			峠三吉	福永武彦 著					矢代書店	京都	1947.10.05	144	19	無	無	裏表紙側に峠三吉の署名あり	1100752569
2	L'AMI		第5号(昭和24年10月)				桂芳久	峠三吉					広島県高校ペンクラブ	広島	1949.10.14	88	22	無	無	桂芳久著「初雁」 峠三吉著「風の中に」 表紙下の部分破れあり	1100760227
3	われらの詩		第1号(昭和24年11月)				峠三吉						「われらの詩の会」編集室	広島	1949.11.20	12	21	無	無	峠三吉著「歌」(p.1)	1302225607
4	われらの詩		昭和25年1月号				峠三吉						「われらの詩の会」編集室	広島	1950.01.01	20	21	無	無	峠三吉著「子よ！」(p.16)	1301164419
5	われらの詩		第3号(昭和25年2月)				峠三吉						「われらの詩の会」編集室	広島	1950.02.01	27	21	無	無	峠三吉著「暗夜」(p.19)	1302225618
6	われらの詩		第8号(昭和25年8月)				峠三吉						「われらの詩の会」編集室	広島	1950.08.06	33	21	無	無	峠三吉著「ほんとうのこと」(p.15) ページ、シミあり	1302225629
7	新日本詩人		第5号(昭和25年9月)				峠三吉						新日本詩人刊行会	東京	1950.09.15	72	21	無	無	峠三吉著「八月六日」(p.29) p.45~46穴が開いている	1393047421
8	新日本文学		昭和26年8月号				峠三吉						新日本文学会	東京	1951.08.01	116	21	無	無	「8.15 6周年記念詩特集」より峠三吉著「墓標」(p.62) 背表紙破れあり	1396063385
9	原爆詩集						峠三吉						われらの詩の会	広島	1951.09.20	74	13	無	無		1397120764
10	原爆詩集		不朽の名作「原爆詩集」初版(孔版)復刻		復刻版		峠三吉						われらの詩の会	広島	1951.09.20	74	21	有	無	峠三吉没後35年記念復刻 訂正紙あり 別紙(1枚)あり	
11	新日本文学		昭和26年11月号				峠三吉						新日本文学会	東京	1951.11.01	116	21	無	無	峠三吉著「原爆詩集抄」より「序」(p.34)、「八月六日」(p.34)、「仮纏帯所にて」(p.35)、「炎の季節」(p.36)、「景観」(p.39) 表紙署名あり 背表紙破れあり	1392085510
12	新世代		第10号(昭和27年1月)				峠三吉						新世代発行所	広島	1952.01.01	60	21	無	無	峠三吉著「呉の街にて」(p.50)	1302280585
13	新世代		第10号(昭和27年1月)				峠三吉						新世代発行所	広島	1952.01.01	60	21	無	無	峠三吉著「呉の街にて」(p.50) ページ、裏表紙シミあり	1100760238
14	原爆詩集			青木文庫	初版		峠三吉						青木書店	東京	1952.06.15	153	16	無	無		1397120786
15	原子雲の下より	詩集		青木文庫	初版		峠三吉	原爆の詩編纂委員会編					青木書店	東京	1952.09.01	215	16	無	無	峠三吉序「序文」(p.1)	1301160688
16	詩学		昭和27年9月号				峠三吉						詩学社	東京	1952.09.30	112	21	無	無	峠三吉著「朝」(p.101)	1398110030

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
17	平和のうたごえ		第2集				峠三吉	平和のうたごえ編集委員会編					ハト書房	東京	1953.04.15	223	19	無	無	峠三吉著「宇品港にて 十二才の姪のために」(p.177)	1397105615
18	新日本文学		昭和28年5月号				峠三吉著評	中野重治編	新日本文学会常任中央委員会著	秋山清著			新日本文学会	東京	1953.05.01	180	21	無	無	新日本文学会常任中央委員会著「峠三吉の死を悼む」峠三吉評(p.116~117)○秋山清著「死が早すぎた」峠三吉評(p.120~121)○峠三吉著「一九五一年の手紙」(p.118~119)「絶筆・日記から」(p.122)○背に破損あり	1303254572
19	列島	詩と詩論	第5号(昭和28年8月)				峠三吉著評	壺井繁治著					知加書房	東京	1953.08.10	48	21	無	無	峠三吉著「無題」(p.30) 壺井繁治著「峠三吉のこと」(p.30)	1394109148
20	JAP	峠三吉追悼特集	25号				峠三吉著評	中村温編	壺井繁治著	山代巴著	峠和子著	四国五朗著ほか	JAPの会	千葉	1953.08.28	56	22	無	無	背に破損あり	1100772680
21	日本歴史小説集	少年少女		日本児童文庫 50	再版		鈴木三重吉	峠三吉	中村正爾編				アルス	東京	1953.12.20	246	19	無	無	鈴木三重吉著「牛かい、馬かい」(p.6~20) 峠三吉著「墓標」(p.236~241)	1395032496
22	風のように炎のように	峠三吉追悼集					峠三吉	峠三吉追悼集出版委員会われらの詩の会					峠三吉追悼集出版委員会われらの詩の会	広島	1954.02.15	129	21	無	無	背に破損あり	1100772691
23	昭和詩集			昭和文学全集 第47巻	初版		黒田三郎	大木惇夫	峠三吉	原民喜	高村光太郎著者代表		角川書店	東京	1954.10.30	382	22	有	有	黒田三郎著「小さな椅子」「そのとき」「僕はまるでちがって」他 大木惇夫著「風・光・木の葉」「青梅哀吟」「乗合自動車にて」他 峠三吉著「假纏帯所にて」「ちいさい子」 原民喜著「庭」「朝の歌」「死について」他	1392160082
24	新日本文学		昭和30年5月号				大田洋子	峠三吉評	新日本文学会著				新日本文学会	東京	1955.05.01	180	21	無	無	大田洋子著「私と『原爆症』について」(p.88) 新日本文学会著「広島に峠三吉祭に 政府の仮定の問題」(p.93)	1396063396
25	戦後詩人全集		第五巻				峠三吉共著	関根弘共著	木島始共著	清岡卓行共著	許南麒共著	長谷川龍生共著	書肆ユリイカ	東京	1955.05.30	243	20	有	無	峠三吉集(p.131~) 峠三吉著「『原爆詩集』の序」(p.133)、「死」(p.133)、「仮纏帯所にて」(p.139)、「倉庫の記録」(p.142)、「友」(p.147)、「ある婦人へ」(p.150)、「微笑」(p.153)	1394109344
26	現代詩		昭和30年8月号				原民喜評	佐々木基一著	峠三吉評	且原純夫著			百合出版	東京	1955.08.01	72	21	無	無	佐々木基一著「原民喜の詩について」(p.20) 且原純夫著「峠三吉について」(p.22)	1394068362

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
27	講座現代詩	詩の方法	第1巻				黒田三郎	峠三吉評	原民喜評	岡本潤著			飯塚書店	東京	1956.11.15	193	18	有	無	黒田三郎著「内部と外部の世界」岡本潤著「現代詩の効用」内、峠三吉評(p.81~)、原民喜評(p.83~)あり	1396132180
28	広島	詩集					峠三吉	原民喜					書肆季節社	広島	1959.08.01	67	22	無	無	峠三吉著「眼」(p.9) 原民喜著「ギラギラノ破片ヤ」、「水ヲ下サイ」(p.8)	1302160382
29	現代詩人全集		第九巻 戦後	角川文庫	初版		黒田三郎	峠三吉	村野四郎解説				角川書店	東京	1960.08.10	329	15	無	無	黒田三郎著「歳月」「僕はまるでちがって」「そのとき」他、3作品あり 峠三吉著「八月六日」「景観」他、3作品あり	1397105556
30	影と形						正田篠枝著	峠三吉評	佐竹信朗著				広島詩歌研究会	広島	1962.06.	16	21	無	無	正田篠枝著「人生の日暮」(p.14) 佐竹信朗著「グランド・カンタータ」人間をかえせを聞く。(峠三吉評 p.15)	1392120725
31	詩人会議		昭和38年8月号				原民喜評	峠三吉評	田村正也著	増岡敏和著	村田正夫著		詩人会議グループ	東京	1963.08.01	80	21	無	無	田村正也著「現代のガリヴァ」原民喜論」増岡敏和著「怒りの質の変革 - 峠三吉の詩をめぐって」村田正夫著「原民喜と峠三吉」 p.59~67書き込みあり	1398109977
32	人間のよのあるかぎりくずれぬ平和を						峠三吉評						広島県文化会議峠三吉詩碑建設委員会	広島	1963.10.20	8	21	無	無	編集・発行人/広島県文化会議峠三吉詩碑建設委員会	1392049257
33	ゆきのした	中野鈴子全著作集 第二巻	昭和39年7月号				峠三吉評	中野鈴子著					ゆきのした文学会	福井	1964.07.10	149	24	無	無	中野鈴子著「峠三吉さん」(p.87) 背表紙破れあり	1399150851
34	原子爆弾投下さる	昭和戦争文学全集 13					阿川弘之	原民喜	峠三吉	大田洋子			集英社	東京	1965.08.30	430	19	有	無	阿川弘之著「年年歳歳」「八月六日」「解説」原民喜著「夏の花」峠三吉著「原爆詩集抄」大田洋子著「人間襤褸」小冊子あり	1301167607
35	現代の詩	新しい詩への招待		高校生新書 34	第1版		黒田三郎著	原民喜著	峠三吉著	小海永二著			三一書房	東京	1965.11.13	240	18	無	無	黒田三郎著「明日」(p.112) 小海永二氏による「明日」に対する黒田評あり 原民喜著「燃えガラ」(p.92) 峠三吉著「八月六日」(p.93)	1397105534
36	詩人会議		昭和42年2月号				峠三吉評	木村徳雄著					飯塚書店	東京	1967.02.01	82	21	無	無	木村徳雄著「『ヒロシマ』の集団創作をめざして」本文中に、峠三吉評あり	1398109988
37	国文学 解釈と教材の研究		昭和44年2月号				大田洋子評	峠三吉評	原民喜評				学燈社	東京	1969.02.20	222	21	無	無	「戦後と現代の文学五〇項」大田洋子、峠三吉、原民喜に関する記述あり(p.110)	1399142322
38	原爆詩集			青木文庫	17版		峠三吉						青木書店	東京	1969.11.10	153	16	無	無		1395016678
39	にんげんをかえせ	峠三吉全詩集			初版		峠三吉						風土社	東京	1970.11.10	519	20	無	有		1394040461
40	日本児童文学		昭和46年10月号				鈴木三重吉評	日本児童文学者協会著	峠三吉評	増岡敏和著			盛光社	東京	1971.10.01	152	21	無	無	日本児童文学者協会著「特集 赤い鳥」鈴木三重吉評(p.10~81) 増岡敏和著「峠三吉のなまえについて」(p.144)	1398118751

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
41	この炎は消えず	広島文学ノート					峠三吉	毎日新聞社編	阿川弘之	大木惇夫	近藤芳美	竹西寛子、他	毎日新聞社	東京	1971.12.04	236	19	無	無	峠三吉著「原爆詩集」(p.11) 阿川弘之著「春の城」(p.34)「魔の遺産」(p.37)「管絃祭」(p.200)「雲の墓標」(p.203) 大木惇夫著「流離抄」(p.76) 近藤芳美著「青春の碑」(p.81) 竹西寛子著「儀式」(p.53) 鈴木三重吉著「千鳥」(p.206)「山彦」(p.208) 大田洋子著「屍の街」(p.24)「半人間」(p.26)「夕風の街と人と」(p.28) 正田篠枝著「さんげ」(p.18) 原民喜著「夏の花」(p.21) 若杉慧著「エデンの海」(p.124) 細田民樹著「広島悲歌」(p.31)「或兵卒の記録」(p.84)	1302165022
42	原爆詩集			青木文庫	第1版	第27刷	峠三吉						青木書店	東京	1973.07.25	153	16	無	無	最初のページ書き込みあり	1397120775
43	でるた	峠三吉没後20周年記念特集	79号(昭和48年8月)				峠三吉評・著	大原三八雄著・英訳	堀ひろじ著	さかもとひさし著	土屋清著	増岡敏和、他著	広島詩人会議	広島	1973.08.	52	22	無	無	峠三吉著「ある夜のコンサート」(p.1)、「呼びかけ」(p.2)、「英訳／八月六日」(大原三八雄英訳, p.21)、「ユートピア・ヒロシマの建設」(p.29) 峠三吉の略歴・関係年表(p.5) 峠三吉評多数あり	1393083304
44	峠三吉作品集		上		第1版	第1刷	峠三吉						青木書店	東京	1975.07.01	288	21	有	無		1389061934
45	峠三吉作品集		下		第1版	第1刷	峠三吉						青木書店	東京	1975.08.15	314	21	有	無		1389061945
46	原子雲の下より	詩集		青木文庫	第1版	第12刷	峠三吉編・序	山代巴編・著					青木書店	東京	1975.12.01	220	16	無	無	峠三吉序「序文」(p.1) 山代巴著「あとがき」に峠三吉に関する記述あり(p.217)	1395016667
47	八月の詩人	原爆詩人・峠三吉の詩と生涯					峠三吉評	増岡敏和著					東邦出版社	東京	1978.09.30	375	19	無	無		1395050353
48	詩人会議		昭和54年5月号				峠三吉著評	黒田三郎編	宮崎清著	浅尾忠男著	増岡敏和著	杉田俊也著	飯塚書店	東京	1979.05.01	106	21	無	無	峠三吉特集○宮崎清著「戦後詩史と『原爆詩集』」(p.30～37)○峠一夫語り「インタビュー-弟・三吉の思い出峠一夫氏(実兄)に聞く」(p.38～41)○浅尾忠男著「『原爆詩集』私論」(p.42～48)○増岡敏和著「峠三吉とその原爆詩について」(p.52～57)○塩田勉著「『原爆詩集』の英訳」(p.49)○杉田俊也著「一つのエピソードと『怒りのうた』」(p.50～51)	1303254583
49	広島 of 詩人たち			新日本新書 134		第4刷	峠三吉評	原民喜評	正田篠枝評	増岡敏和著			新日本出版社	東京	1982.07.10	220	18	無	無	「序章」(p.5)、「あとがき」(p.212) 峠三吉、原民喜に関する記述あり 「庶民のこころざし」(p.173) 正田篠枝に関する記述あり	1302280057

峠 三吉

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
50	青春のない時代を背負った戦後前期の詩人たち				初版	第1刷	峠三吉評	菊田守著					宝文館出版	東京	1982.10.25	189	19	無	無	菊田守著「峠三吉と上林猷夫」(p.98) 最初のページに菊田守自筆サインあり	1398107562
51	昭和文学交友記			新潮選書			原民喜評	佐々木基一著	梶山季之評	峠三吉評			新潮社	東京	1983.12.20	273	20	無	有	佐々木基一著「原民喜と姉の結婚」(p.28)、「原民喜の原爆小説」(p.111)、「原民喜の上京」(p.126)、「さまざまな死」(p.189)、「梶山季之のこと」(p.162)この中に峠三吉に関する記述もあり	1301167504
52	原爆詩人			新日本新書 354	初版		峠三吉評	増岡敏和著					新日本出版社	東京	1985.09.10	218	18	無	無		1302162904
53	原爆詩人 峠三吉			新日本新書 354		第2刷	峠三吉評	増岡敏和著					新日本出版社	東京	1985.10.10	218	18	無	無	p.213あとがき～奥付けまでとれている	
54	にんげんをかえせ	詩集		新日本文庫		第9刷	峠三吉評・著	増岡敏和編					新日本出版社	東京	1986.09.05	228	15	無	無	増岡敏和による「解説」の中で、峠三吉に関する記述あり(p.209)	1302280068
55	原爆詩人ものがたり	峠三吉とその周辺				第1刷	峠三吉評	増岡敏和著					日本機関紙出版センター	大阪	1987.08.06	238	19	無	無		1302280079
56	暮しの手帖		第15号(昭和63年8、9月)				峠三吉評・著						暮しの手帖社	東京	1988.08.01	204	28	無	無	「行李の中から出てきた原爆の詩」峠三吉に関する記述あり(著者不明、p.101) 峠三吉著「晴れた日に」(p.114)	
57	暮しの手帖		第15号(昭和63年8、9月)				峠三吉評・著						暮しの手帖社	東京	1988.08.01	204	28	無	無	「行李の中から出てきた原爆の詩」峠三吉に関する記述あり(著者不明、p.101) 峠三吉著「晴れた日に」(p.114)	1388070494
58	広島県文化百選		作品と風土編				若杉慧評	新藤兼人評	竹西寛子評	鈴木三重吉評	峠三吉評	正田篠枝他、評	中国新聞社	広島	1989.03.30	217	17	無	無	文化マップ付 若杉慧評「エデンの海」新藤兼人評「裸の島」竹西寛子評「管絃祭」鈴木三重吉評「千鳥」、「山彦」峠三吉評「原爆詩集」正田篠枝評「さんげ」大木惇夫評「流離抄」	1302066077
59	行李の中から出てきた原爆の詩						峠三吉	広島文学資料保全の会編					暮しの手帖社	東京	1990.08.01	229	19	無	無	峠三吉著「晴れた日に」(p.181)、「すべての声は訴える」(p.186)	1390057735

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
60	ふるさと文学館	広島	第40巻		初版		阿川弘之	磯貝英夫 責任編集	大木惇夫	鈴木三重吉	細田民樹	峠三吉 他	ぎょうせい	東京	1994.02.15	657	23	有	有	箱破損あり 阿川弘之著「八月六日」大木惇夫著「ふるさと」「江波の浜辺の」「あすの日も」「流離抄」「白市の岩つつじ」鈴木三重吉著「千鳥」細田民樹著「可部舟」峠三吉著「河のある風景」「序」「八月六日」原民喜著「壊滅の序曲」「夏の花」「廃墟から」「水ヲ下さい」大田洋子著「屍の街」「屍の街」序 梶山季之著「実験都市」小冊子あり	1393119263
61	ヒロシマの青春	私の中の峠三吉					峠三吉 評	ひろしまミニコミセンター 編					峠三吉記念事業委員会	広島	1994.07.10	200	21	無	有	帯破れあり	1394050279
62	にんげんをかえせ	詩集			初版		峠三吉 著	増岡敏和 編					新日本出版社	東京	1995.01.30	206	19	無	有		1394129535
63	にんげんをかえせ	新装・愛蔵版 原爆詩集			第1刷		峠三吉						合同出版	東京	1995.03.15	146	20	無	無		1395024727
64	詩人会議		平成7年6月号				峠三吉 評	増岡敏和 著	樋野修 著				詩人会議	東京	1995.06.01	98	22	無	無	増岡敏和著「もろもろの思いと不十分さと 峠三吉詩集『にんげんをかえせ』を編纂して」(p.50) 樋野修著「ふたつの『ヒロシマ』の間を流れる言葉の川」に峠三吉に関する記述あり(p.54)	1395050319
65	占領下の広島	反核・被爆者運動草創期ものがたり					峠三吉 評	細田民樹 評	畑耕一 評	原民喜 評	大田洋子 評	正田篠枝 評	日曜舎	埼玉	1995.07.01	280	19	無	無	増岡敏和著「廃墟の中からうたごえ(敗戦直後の文化運動)」峠三吉・細田民樹・畑耕一・原民喜・大田洋子・正田篠枝に関する記述あり(p.6)、「峠三吉らの反戦・反原爆文学運動」(目次では「峠三吉の...」になっている)(p.73)他 岩谷甫著「占領下の反原爆・平和の機関紙活動」より「峠三吉の詩による平和活動」(p.64) その他、峠三吉に関する記述多数あり	1302169657
66	原爆詩集	新編			第1版	第1刷	峠三吉						青木書店	東京	1995.07.07	161	19	無	無		1395059606
67	広島の文学				増補版		鈴木三重吉 評	岩崎文人 著	大木惇夫 評	大田洋子 評	原民喜 評	峠三吉 他、評	溪水社	広島	1996.03.25	159	18	無	無	「広島・能美島・加計」鈴木三重吉評(p.11~20) 「広島」大木惇夫評(p.45~54) 「広島・江田島」大田洋子評(p.65~72) 「広島」原民喜評(p.79~86) 「広島」近藤芳美評(p.93~98) 「広島」峠三吉評(p.107~114) 「広島・宮島」竹西寛子評(p.125~132) 「西条・広島」大庭みな子評(p.133~138)	1302062095

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
68	作家の臨終・墓碑事典				初版		鈴木三重吉	岩井寛編					東京堂出版	東京	1997.06.10	365	20	無	無	鈴木三重吉(p.177~178) 大田洋子(p.60~61) 小山内薫(p.78~79) 梶山季之(p.90~91) 峠三吉(p.218~219) 原民喜(p.270~271)	1397094595
69	21世紀への伝言	名言にみる「日本と世界」の100年				第1刷	鈴木三重吉評	半藤一利著	小山内薫評	原民喜評	峠三吉評		文芸春秋	東京	2000.04.10	630	19	無	有	半藤一利著 「『面白くてためになる』雑誌『赤い鳥』の創刊,鈴木三重吉評(p.122) 「『拘束されない自由な国を』築地小劇場の開演,小山内薫評(p.148) 「『自分のために生きるな』詩人原民喜の自殺,原民喜評(p.405) 「『へいわをかえせ』原爆ドームの永久保存,峠三吉評(p.492)	1300071943
70	原爆文学展	ヒロシマ・ナガサキ 原民喜から林京子まで					原民喜	大田洋子	峠三吉	正田篠枝	阿川弘之	梶山季之他	神奈川文学振興会	横浜	2000.10.07	64	26	無	無	作家の紹介、本人・原稿写真など掲載あり 原民喜(p.18) 大田洋子(p.20) 峠三吉(p.22) 正田篠枝(p.26) 阿川弘之(p.32) 梶山季之(p.38) 大庭みな子(p.47) 竹西寛子著「半世紀 - 原爆文学展に」(p.48)	
71	雲雀と少年 / 峠三吉論				初版	第1刷	峠三吉評	原民喜評	寺島洋一著				文芸社	東京	2001.06.15	215	20	無	有	「序にかえて 碑の現在」峠三吉評(p.4)原民喜評(p.15) 「雲雀と少年 原民喜と峠三吉における愛と死」(p.125) その他多数峠三吉評あり	
72	雲雀と少年 / 峠三吉論				初版	第1刷	峠三吉評	原民喜評	寺島洋一著				文芸社	東京	2001.06.15	215	20	無	有	「序にかえて 碑の現在」峠三吉評(p.4)原民喜評(p.15) 「雲雀と少年 原民喜と峠三吉における愛と死」(p.125) その他多数峠三吉評あり	1301023390
73	原爆と峠三吉の詩	下関原爆展パネル			増補改訂		峠三吉	下関原爆展事務局編					長周新聞社	山口	2002.02.	64	23	無	無	峠三吉著「すべての声は訴える(抜粋)」「八月六日」「炎(抜粋)」「その日はいつか(抜粋)」「倉庫の記録(抜粋)」「仮纏帯所にて」「ちいさい子」「ととったお母さん(抜粋)」「影(抜粋)」「墓標」「ある婦人へ(抜粋)」 名刺あり(長周新聞社 松田安代)	1302161006
74	原爆と文学		2003年版				峠三吉評	増岡敏和著					原爆と文学の会	埼玉	2003.03.01	162	21	無	無	増岡敏和著「反戦反核の響きを最高に伝える詩の言葉 - 峠三吉『原爆詩集』の眩めなどを糾す」	1303296532
75	雲雀		第3号				原民喜評・著	海老根勲編著	安藤欣賢著	天瀬裕康著	大牟田聡著	峠三吉評・著	広島花幻忌の会事務局	広島	2003.06.01	51	21	無	無	安藤欣賢著「イラク戦争と太田洋子の『魂』」太田洋子評(p.1~2)○天瀬裕康著「原民喜とその病跡学的研究 第2報・他の序章としての不安な形象 -」(p.9~14)○大牟田聡著「原民喜 - 『内なる子供』が死んだ日」(p.28~33)○海老根勲著「『弱者』が遺した言葉」原民評喜峠三吉評(p.36~40)○峠三吉著「原爆詩集」(p.41~46)○原民喜著「原爆小景」(p.47~50)○別紙(2枚)あり	1303280326

峠 三吉

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
76	青灯						峠三吉 評	天瀬裕 康 著					青灯の会	名古屋	2003.06.01	38	26	無	無	天瀬裕康著「たおやかな炎のあと 峠三吉幻視」	1303284869
77	原爆文学研究		2				峠三吉 評	原爆文 学研究 会 編	池田正 彦 著				花書院	福岡	2003.08.01	116	21	無	無	池田正彦著「峠三吉没後五〇年、文学資料展からみえてくるもの」	1303061824
78	文学		第23巻				大田洋 子 評	峠三吉 評	原民喜 評	小山 内薫 評	阿部 知二 著	尾崎 宏次 著	不明	不明	不明	713	21	無	無	「文学」(第7号 第12号)の合冊(1955年7月~12月) 阿部知二著「原爆と文学」大田洋子・峠三吉・原民喜評あり 尾崎宏次著「戦後の新劇の流れ」小山内薫評	1399142366



No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
79	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1947.12.01		15			平岡和子様宛はがき(社会科学研究会、文芸懇談会のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
80	はがき						峠三吉	青年文化連盟							1948.01.13		15			平岡和子様宛はがき(社会科学研究会のお知らせ) 差出人・青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
81	はがき						峠三吉	広島青年連盟							1948.04.21		15			平岡和子様宛はがき(野山めぐりのお知らせ) 差出人・広島青年連盟(峠三吉が関係している団体)	
82	はがき						峠三吉								1948.05.01		15			平岡和子様宛はがき(「たのしい」詩の夕べ)のお知らせ) 差出人不明	
83	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.08.		15			平岡和子様宛はがき(厳島航海のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
84	はがき						峠三吉								1948.08.05		15			平岡和子様宛はがき(朗読と詩話会、詩話会のお知らせ) 差出人不明	
85	はがき						峠三吉								1948.09.		15			平岡和子様宛はがき(計画展のお知らせ) 差出人不明	
86	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.10.02		15			平岡和子様宛はがき(社会科学研究会のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
87	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.11.15		15			平岡和子様宛はがき(「畑耕一氏を囲む会」のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
88	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.12.16		15			平岡和子様宛はがき(セルクルトリコロール展覧会、発表会のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
89	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.12.24		15			平岡和子様宛はがき(忘年会のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
90	はがき						峠三吉	文化連盟							1949.		15			平岡和子様宛はがき(クリスマスパーティーのお知らせ) 差出人・文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
91	はがき						峠三吉	HYCA							1949.07.20		15			平岡和子様宛はがき(「ソ連引揚者を囲む座談会」のお知らせ) 差出人・HYCA(峠三吉が関係している団体)	
92	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.???.19		15			平岡和子様宛はがき(「夜の新しい集い」のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
93	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.01.19		15			平岡和子様宛はがき(「ヒューマニズムに就て」,「織田作之助の人と作品」のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
94	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.05.25		15			平岡和子様宛はがき(福王寺山ハイキングのお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
95	はがき						峠三吉	HYCA							19???.07.09		15			平岡和子様宛はがき(「あそぶ会」のお知らせ) 差出人・HYCA(峠三吉が関係している団体)	
96	はがき						峠三吉	広島文学同人連絡所							19???.07.28		15			平岡和子様宛はがき(「広島文学」同人総会・文芸講演会のお知らせ) 差出人・広島文学同人連絡所(峠三吉が関係している団体)	
97	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.10.22		15			平岡和子様宛はがき(人形劇のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
98	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.11.27		15			平岡和子様宛はがき(集会のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
99	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							不明		15			平岡和子様宛はがき(社会科学研究会のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
100	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							不明		15			平岡和子様宛はがき(講演会「独逸理想主義の悲劇」のお知らせ) 差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
101	はがき						峠三吉	青年文化連盟							不明		15			平岡和子様宛はがき(海水浴のお知らせ) 差出人・青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	

峠 三吉

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
102	「峠三吉が亡くなった日」	午後は おもいきりテレビ					峠三吉								1995.03.10		20			平成7年3月10日(金)日本テレビ「午後は おもいきりテレビ」にて放映されたものをダビングしたもの	
103	にんげんをかえせ(楽譜)						峠三吉 評・作詞	皆田正明 作曲					皆田正明	広島	1997.12.20	3	59	無	無	皆田正明による「はしがき」の記述中、峠三吉に関する評あり。皆田氏より広島市立中央図書館長宛、あいさつ文及び、作曲にいたる経緯の文書(3枚)あり	
104	峠三吉詩碑拓影						峠三吉						広島平和教育研究所	広島	不明		79	無	無	解説パンフレットあり	1396021071
105	峠三吉詩碑拓影解説パンフレット						峠三吉						広島平和教育研究所	広島	不明	4	37	無	無	峠三吉詩碑解説パンフレット	
106	にんげんをかえせ(カセットテープ)						峠三吉 作詞	皆田正明 作曲・演奏					皆田正明	広島			7				